

子どもの大切な歯にできるむし歯を、穴があいてしまう前に早期に発見して適切に対処することにより、歯を削らずにすむ場合があります。保護者が毎日の仕上げみがきの時に歯の状態をチェックする習慣をつけましょう。

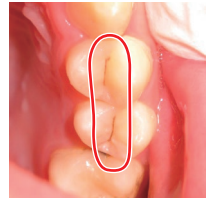
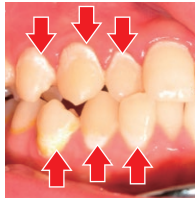
あら？
もしかしてむし歯？



初期むし歯とは

歯の表面からミネラル成分が溶け出した状態(脱灰)で、歯が白く濁ったり、薄い茶色に見えます。

初期むし歯であれば適切な歯みがきなどにより、むし歯への進行を抑えることができます。



歯と歯ぐきの境目の初期むし歯

奥歯のみぞの初期むし歯

再石灰化

「再石灰化」とは、唾液に含まれるカルシウムによって、溶けてしまったエナメル質を修復する作用です。

フッ化物は再石灰化を促進します。



対処法

歯みがきでプラーク(歯垢)を取り除く



おやつは時間と量を決める



フッ化物入りの歯みがき粉を選ぶ



歯医者さんで定期健診を受ける(初期むし歯が進行していないかチェックします)



厚生労働省は2017年3月、フッ化物の配合量の上限を1000ppmから1500ppmに引き上げました。ただし、1000ppm以上のフッ素濃度の歯みがき粉の6歳未満の幼児の使用は控えるよう勧告されています。



協力/ 三重県歯科医師会

〒514-0003 津市桜橋2丁目120番地の2 ☎059-227-6488 (代)

<http://www.dental-mie.or.jp>

日本歯科医師会 PRキャラクター よ坊さん(三重県)